

吉野病院グループだより
「さんさん」

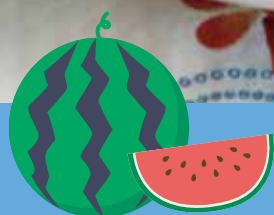


さんさん



題字：坂田栄男（二十三世本因坊栄寿）

〈発行〉医療法人 滴水会・社会福祉法人 悠々会



吉野病院グループ基本理念



- 心あふれる医療と介護
- 地域に根付いた信頼できる病院（施設）

基本方針

- 患者様に対する温かい心配りと優しい思いやりを大切に、職員全員が患者様の満足できる医療、介護サービスに努めます。
- 地域の医療機関、福祉機関との連携を図り、地域に密着した医療、福祉サービスを提供します。
- 職員一同は地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術と介護技術の向上に努めます。

患者様の権利

- 人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 安全かつ有効な医療を公平に受ける権利があります。
- 診療上必要な個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 自分が受ける治療・検査の効果や副作用について、解りやすく理解できるまで説明を受ける権利があります。
- 所定の手続きにより診療録の開示を求めることができます。



吉野病院

院長よりごあいさつ



医療法人 滴水会 吉野病院

院長 仁志川 高雄

新型コロナ感染症に振り回される毎日が続いています。医療法人滴水会・福祉法人悠々会の職員の新型コロナワクチン接種は5月中旬に終了し、福祉施設入所者・65歳以上の外来・入院患者さんの接種も7月中旬に速やかに終了しました。政府からの要請で7月中に65歳以上の国民にできるだけ早く新型コロナワクチン接種を終了する事と強く求められました。吉野病院は個別接種に重点を置き、医療法人滴水会・福祉法人悠々会の職員が一丸となりワクチン接種に努めました。7月下旬より小中高等学校の先生方のワクチン接種に積極的に参加し、8月以降は65歳未満のワクチン接種が始まります。16歳以上の7割以上の国民にワクチン接種が完了すれば集団免疫を確保できると言われていました。ワクチン接種を終了し集団免疫を確保し重症化を予防し新型コロナ感染症が普通の風邪のウイルスになるまでは、皆で頑張るしかありません。7月23日、菅義偉首相が都内で米製薬大手ファイザーのアルバート・ブーラ最高経営責任者(CEO)と歓談し10月以降に予定しているワクチン供給量の前倒しを要請しました。ワクチンを取ってくるのが政治家の仕事であり、何としても10月中には16歳までのワクチン接種を終了させ安心した生活を確保したいものです。2020年東京オリンピックも無観客で始まり今までに経験のない事態が続いております。9月か10月には衆議院選挙があり安定したワクチンの供給が今回の選挙の明暗を分けるかもしれません。できるだけ安心してワクチン接種が進む事を願い9月に掲載される時、安定したワクチン接種ができています事を期待します。

介護老人保健施設 燧園

残暑お見舞い申し上げます。

例年ですと、『夏祭り』で盛り上がる時期ですが、コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、今年も昨年に引き続き中止とさせていただきます。楽しみにされていた皆様にはご迷惑をおかけしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

このような中、今年の夏はエアコンの効いた涼しい部屋の中で、オリンピック観戦に明け暮れています。ふと熱中しますと、コロナのことも忘れがちになりますが、ジリジリ増えていっているのは、事実です。

職員も利用者様も一通り2回の接種が終わり、自己防衛的にマスク・手洗い・外出の自粛に努め、自宅と職場の行き来をする毎日となっております。

利用者様にとっていちばんの楽しみであった、ご家族様の来訪によるふれあいの機会がなくなり、リモート面会も現在休止している状態です。唯一職員からご家族様向けに月1回の『最近のご様子は・・・』のおたよりが1年過ぎてしまいました。ありきたりの中にも、変化のある利用者様の写真を見るたび、ほっこりします。

早く面会ができるようになれば・・・と願っております。

介護老人保健施設 燧園

看護師長 渡部セツ子

災害時の備蓄食調理・配膳訓練の様子

令和3年3月18日に吉野病院にて備蓄食を使用した災害時の調理・配膳訓練を行いました。

ガス・電気・水道のライフラインが停止した状態に見舞われた際、病院に備蓄してある食料と調理器具を用いて入院患者さんに昼食を提供する訓練です。



朝8:30より6階
会議室にて調理
開始しました



備蓄食(α化米・レトルト食品)、ガスコンロとペットボトルの水を使用します。

α化米とは『炊飯した後急速乾燥させ、長期保存可能にした米飯』のことです。



この日のメニューは米飯、煮込みハンバーグ、鶏団子の野菜煮込み、えねぱくゼリー(栄養補助ゼリー)でした。また、患者さんの状態や病状に合わせておかゆにしたり、おにぎりにしたり、メニューの一部を変更したりと細かな調整もしています。



昼11:30、他部署の職員も協力して患者さんにお昼ご飯の配膳を行いました。

社会福祉法人 悠々会

ケアハウス吹揚

コロナ禍での自粛生活を趣味等でお家時間を楽しまれています。



大人の塗り絵=90歳の方



鉢植え=93歳の方



大人の塗り絵=85歳の方



造花アレンジメント=90歳の方

デイサービスセンター吹揚

コロナ禍で思うように出かけられないご利用者様と駄菓子屋「吹揚商店」をして、買い物気分を味わいました。昔懐かしい駄菓子がたくさん並んで、「どれにしよう」「お金足りるかな」と皆さん頭を抱えて悩まされていました。



シルバーハウス吹揚

感染対策を行いながら、ひまわり畑に行ってきました。畑の持ち主の方のご協力もあり、より近くで見ることができ、利用者様もひまわりの大きさに驚いていました。



サービス付き高齢者向け住宅よしの デイサービスよしの

「デイサービスよしの」は開設して1年が経過し、この度、機能訓練指導員が交代となりました。今後とも変わらず、自立支援を目的に個々に応じた目標を設定してまいります。

「デイサービスよしの」の内容としては機能訓練指導員による個別訓練、介護職員によるパワーリハビリ、作業提供、リラクゼーションとしてホットパッ

ク、足温器があり、様々なプログラムをご提供しています。また11月には地域の文化祭に、利用者様の作品を出展させていただくことになりました。今後も地域住民との交流をより一層深めてまいります。そして皆様のご協力のもと、運営してまいりますのでよろしくお願い致します。



居宅介護支援センターひうち

居宅介護支援センターひうちでは3名の介護支援専門員が、介護保険申請の手続きからご自宅で生活を継続させるためのサービス調整やサポートを行い、ご利用者様はもとより介護を担っておられるご家族様が少しでも笑顔で日常生活を続けて頂けるよう、ご支援させていただければと考えております。

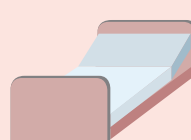
昨年から続く新型コロナウイルス感染症により、ご家族やご友人とお会いできなかったり、楽しみにしていたイベントが延期や中止となり、外出の機会が減りご自宅に閉じこもり気味になってはいないでしょうか？

おうち時間が長くなっている昨今ですが、年齢を重ねると体の変化に伴い住み慣れた自宅でもちょっとした段差で躓いたり、玄関框が高く感じられたり、歩きにくさを感じたりと日常生

活に少し不都合を感じる事はありませんか？そんな時は福祉用具の活用で問題が解決する場合があります。

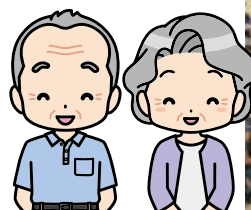
福祉用具にはレンタルと購入があり、それぞれ手続きが異なります。介護度によってはレンタル対象外の物もありますので、お気軽にケアマネージャーにご相談下さい。環境を整えることにより、ご自宅で安全な日常生活を送ることができるようお手伝いをさせていただきます。

残暑厳しい折熱中症や脱水、季節から災害にご注意の上お過ごしください。



今治市地域包括支援センター美須賀・立花

昨年、今年と新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、定期的に行ってきました各教室や講座などが開催しにくい状況が続いています。楽しみにされている皆さまには大変ご迷惑をお掛けしております。今回は包括支援センターの活動について紹介します。



立花地区会配食会

①立花地区会配食会

6月22日に、食中毒予防の6つのポイントについて、包括職員による寸劇を行い、楽しみながら学ぶことができました。



ラヂオバリバリ

②ラヂオバリバリ

6月14日にFMラヂオバリバリに出演し、「食中毒に気をつけよう。」のテーマについて、注意を呼び掛けました。



鳥生老人クラブ

③鳥生老人クラブ

7月2日に「介護保険や包括支援センターとは？」について、お話をさせていただきました。参加者の方から「困った事があったら包括に相談したい。」等のお言葉をいただきました。

看護小規模多機能 ひうち シルバーマンション ひうち

毎年2回避難訓練を実施しています。グループ内の各事業所の災害時等の協力連携も目的の1つとして、今回合同で訓練をしました。沢山の職員の参加があり、利用者様も一緒に参加して、全館避難の訓練を実施しました。消火器の使用方法を確認したり、消防への通報訓練、館内の操作盤の使用方法も確認しました。停電時の徒手搬送法(担架を使用しない)も練習しました。

今後も利用者様及び職員の安全を守る為に訓練を実施していきます。御協力をお願い致します。



消火器使用訓練



屋上の救助袋の説明



消防への通報・操作盤の操作



利用者避難



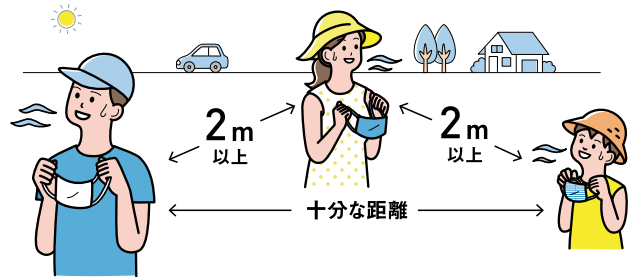
徒手搬送法

こんにちはひうち園訪問看護ステーションです

コロナ禍で過ごす夏も2度目となりまだまだ暑い日が続いています。例年よりも一層熱中症にご注意いただきたく新型コロナウイルス感染拡大を防ぐための「新しい生活様式」におけるマスク着用時の熱中症予防ポイントをご紹介します。

「新しい生活様式」を健康に！

マスクは飛沫の拡散予防に有効で、「新しい生活様式」でも一人ひとりの方の基本的な感染対策として着用をお願いしています。ただし、マスクを着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。



※ 新型コロナウイルス感染予防の目的で病院や施設での面会制限が続き、ご家族と会えない日々が続いている方が多くいます。長引く感染拡大により制限緩和が難しい状況。在宅で見てあげたいが病気もあり、介護が心配。不安を最小限に病状管理を行いながら在宅生活を送ることができるかもしれません。私たちは24時間体制で365日の安心を支えております。いつでもお気軽にご相談ください。

ひうち園訪問看護ステーション看護師一同 ☎0898-25-8525

訪問介護センターひうちです

24時間365日生活を支える在宅ケアサービス 定期巡回・随時対応訪問介護看護ひうちを開設しました。

令和3年3月より定期巡回・随時対応訪問介護看護サービスが始まりました。定期巡回・随時対応サービスは必要に応じて1日複数回の訪問介護サービスが利用でき、夜間・緊急時の相談対応、随時訪問が可能な“気配りの行き届いた”サービスです。皆様が安心して在宅で生活できるよう、細やかに質の高い介護を提供いたします。

定期巡回サービス

(ヘルパーの定期訪問)
1日1回から複数回、定期的にヘルパーが訪問します。



随時対応サービス

(つながる安心)
不安になったらいつでも相談できます。



随時訪問サービス

(いざという時も安心)
急な事態にもヘルパーが訪問します。



訪問看護サービス

(看護ニーズにも対応)
必要に応じて看護職員が訪問します。



ご利用者の自宅には定期巡回・随時対応訪問介護看護ひうちに直通でつながる専用のコール端末を貸し出して設置します。24時間いつでもオペレーターが待機しているので、いざというときでも安心です。また不安なことや心配ごとなどの相談にもオペレーターが随時対応します。今治市に在住で要介護1以上の方がご利用できます。担当ケアマネジャーにご相談下さい。

訪問介護センターひうち ☎0898-32-8555
定期巡回・随時対応訪問介護看護ひうち ☎0898-22-8552

交通のご案内



医療法人 滴水会

吉野病院	TEL 0898-32-0323	末広町1丁目5-5
地域医療連携室	TEL 0898-35-5616	末広町1丁目5-5
サービス付き高齢者向け住宅 よしの	TEL 0898-52-8336	黄金町1丁目9-2
デイサービス よしの	TEL 0898-52-8336	黄金町1丁目9-2
介護老人保健施設 燧園	TEL 0898-23-1211	末広町3丁目1-6
居宅介護支援センター ひうち	TEL 0898-25-0560	黄金町2丁目2-5
訪問介護センター ひうち	TEL 0898-32-8555	黄金町2丁目2-5
ひうち園老人訪問看護ステーション	TEL 0898-25-8525	黄金町2丁目2-5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ひうち	TEL 0898-22-8552	黄金町2丁目2-5
今治市地域包括支援センター美須賀・立花	TEL 0898-55-8872	黄金町2丁目2-5
看護小規模多機能 ひうち	TEL 0898-35-1101	末広町3丁目3-6
シルバーマンション ひうち	TEL 0898-35-1102	末広町3丁目3-6

社会福祉法人 悠々会

特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚
 老人短期入所施設 シルバーハウス吹揚
 老人デイサービス デイサービスセンター吹揚
 軽費老人ホーム ケアハウス吹揚

TEL 0898-25-7575
 黄金町3丁目2-6

